

町立保育園（あさひ保育園）の民営化とは



鈴木 一夫 議員

柔軟性・効率性で子育て支援の充実をはかる

町長 多様化する保育サービスのニーズに柔軟に対応するため、延長保育時間の延長、土曜日保

鈴木 町立保育園を民営化する理由と、現在働いている職員の保証はどうなるのか。保育の質は十分担保されるのか、また待機児童への対応を具体的に示してほしい。さらに今後の幼稚園・保育園の統廃合について指針を示してほしい。



あさひ保育園

育など、民間の持つ柔軟性や効率性を生かして保育サービスの充実、待機児童の解消など子育て支援の取組を進めるための民営化です。

職員の保証については町立幼稚園への配置換えと意向を尊重して対応します。保育の質の担保としては、公募による選定ですが、運営方針や保育の内容、給食の考えなどを総合的に審査し、質の高い事業者を選定します。

待機児童対策については保育士を確保しながら受け入れに努めます。幼・保の統廃合については、全ての幼稚園・保育園を幼保一体化と認定することも園として民営化する方向です。

町政を問う（一般質問）

特別養護老人ホームの

取り下げと今後の見通しは

収支計画に大きな差異のため取り下げ

9月末より事業者の再公募

鈴木 矢吹町介護老人施設整備予定事業者の選定取り下げにより、整備計画に大幅な遅延が予想される。

生じるのかを明示してほしい。

町長 平成29年12月を開所予定として、平成27年12月に「仮称社会福祉法人太陽会」を事業者として選定しました。経緯は

平成28年6月15日付で事業者より町に対し選定取消しを行いました。

取り下げに至った理由と、今後、施設規模の見直し、開所予定の延期が

取り下げ理由は、資金計画について、予定事業費の著しい増額により収支計画に大きな差異が生じたこと、整備計画のスケジュールにも遅延が生じているため、今後の事業進捗の目途が立たない状況であるとしております。規模の見直しは行わず、定員80床・短期入所20床で、当初予定から1年遅れの平成30年度中の開所予定で再公募いたします。



特養（参考）